人類を不幸ならしむ……

即ち現在の借家人對家主の関係に至つては、その最も顕著なる實例にして、古へにありては麗しき親子関係たりしものも、今や其間仇敵の如く闘爭は闘爭を生み、日に日に険悪化し、離反し、斷して今や絶對に融合し得ざるに至れり。

我等は茲に公正なる義務觀念に立脚して此等の爭議を調停し相互の幸福の增進と平和なる解決のために努力せんと欲するものなり。